

イチキ大工通信

NO.14
引越し直前号！

お問合せ

mobile:080 (1059) 1426

mail:info@ichiki-daiku.com

1月に入ってからは、左官屋さんは引き摺り仕上げという仕上げの工程に入っていました。大工工事は、内装が1月上旬にはほぼ終わっており、1月に入ってからはキッチンの造作、ランドセルや事務所の書類を入れる棚、下駄箱、階段手すりなどの造作作業がほとんどです。当初から頭に描いていたものを、改めてどのように使うか先生に確認し、用途に合い、かつ使いやすいものを工夫して造作しています。市来が大体の寸法やイメージを簡単な図に書きますが、どのように作るかは担当した大工がそれぞれ決めて造作してくれました。

この1カ月は今までの進捗とは大きく違い、内装が一気に仕上がってくる時期なので、様々な業種の職方さんが毎日出入りしていました。家は大工が建てるもの、と大工に焦点が当てられがちですが、大工だけではできない部分をそれぞれのプロがアイデアを出しながら作ってくれるのが家です。これだけの時間をかけて建てるからこそ、改めてどの職方さんも欠かせない存在であり、チームで家づくりしていることを感じる1カ月でした。

1月大工造作集！！



【キッチン吊り戸】



【階段手すり】



↑握ると指がフィットするように内側が彫ってあります！

最後の家具等の造作は作業がとても細かいので、とても大変でした。時間がない中でみんな集中し、どんどん進めていきました。細かい部分は引越し後にも残ってしまいますが、せっかくの木の家 matches したもの、子どもたちに木に触れてほしい、という思いから、既成のものではなく、造作にこだわりました。

【キッチンカウンター】



キッチンカウンターの框（かまち）部分は、ある材料で作るために、神田さんが工夫をして木と木をつないでくれました。少し段差をつけてデザインが入っています。ちょっとした部分にも手をかけています。



先生が食器を洗ったりしながら、子どもたちと話ができる対面式です。子どもと先生の心が、より通い合う場所になれば嬉しいです。

→壁側のキッチンはステンレスと木の組み合わせです。ステンレスキッチンは「桃ノ木製作所」という個人でキッチンを作っている方に作ってもらいました！



【ランドセル棚】



棚を置く裏の壁に板を張って、ランドセルに左官が付いたり左官がはがれないようにしました。

人数分の割り付けが大変でした。端の子は少し広めに使えます！

【ロフト柵】

→ 落下防止の柵です。佐藤さんが丁寧に木で作ってくれました！



【玄関建具】



ほぼ手で加工しているので、加工がとても難しく、苦戦しました

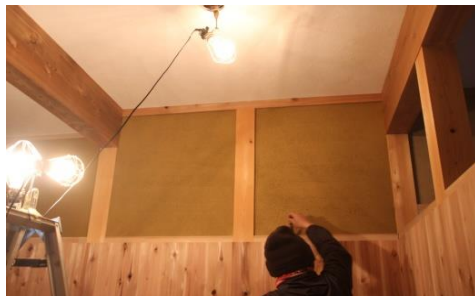
【他にも…】
先生の事務スペースの棚や下駄箱、トイレ脇の洗面台、掲示板なども作りました。
過ごしながらいろいろな場所で木のぬくもりを感じ、大事にしてもらえたら嬉しいです！

左官工事

【引き摺り仕上げ】



砂をふるい、ピリ砂利を省いたものを、土・藁スサと混ぜていました。



今回の土壁の一番最後の工程です。底の丸い鏝（コテ）で、模様を描くように滑らせていきます。光が当たると、陰影がとても綺麗です。「中塗り仕舞の引き摺り仕上げ」というそうです。

【漆喰磨き】



洗面周りの水が跳ねる壁面は、「漆喰磨き」という塗り方をしてもらいました。塗った後、鏝（コテ）でおさえつけて漆喰をしめていきます。そうするとだんだん表面の密度が濃くなり、鏝が滑らなくなっていくので、鏝の種類を変えながら行っていきます。

左官の工程でも、とても難しい工程のようで、神経も使うけれど、目をものすごく使う作業のようです。塗った後の壁の乾き具合を見ながら何度も何度も鏝でおさえ、磨いていきます。この作業の日は、吉田さんはお昼も取らずに作業を続けていました。

仕上がった壁は、きれいに光り、何とも言えない美しさです。

漆喰磨きの材料は、外に塗った漆喰と同じ。しかし塗り方が違うだけで、こんなにも壁の表情が変わることに驚きました。



洗面周りの壁がとても美しくなりました →



漆喰を濾してツタを省いた「ともものろ」を薄く塗って仕上げます。



↑のろを塗る道具



塗った部分は化学反応によって、鏝が滑らなくなっていきます。↑雲母という粉を塗ると、また鏝が滑るようになるので、雲母で粉はらいをしていました。

【波大津】



子どもたちが入って遊ぶための押し入れ。子どもが入ると、服が壁に擦れて壁が落ちてきたり、服についたりするので、押し入れや階段下の壁は擦れに強い、「並大津」という塗り方にしました。

いよいよ引っ越し！みんなで作ってきた学童で、やっと過ごせますね！しかし、お伝えしきれないこともあるので、イチキ大工通信はまだ続きます。次回に続く・・・